

JAC Recruitment Dress Code

Updated : 23rd Oct., '20



JAC Recruitmentにおける服装のガイドライン

はじめに

JAC Recruitmentは、企業経営のキーとなるミドル・シニアポジションを中心に経営幹部層までの人材をご紹介する人材紹介会社で、人とお会いするのがメインの仕事です。

どのような業界よりもビジネスの模範となるような、スマートな装いが要求される仕事であり、身だしなみを整えることは、**この仕事を行う上で必要不可欠な、自分に対する投資**であると考えて下さい。

プロフェッショナルなコンサルタントとしての自負を持って働くためにも、JACのブランドイメージに相応しい、スマートで上級なクラス感のある装いを心がけて下さい。

JACでは男性コンサルタント基準、女性コンサルタント基準、ミドル・バックオフィス基準を設けています。また、通常の身だしなみについても明記されています。

それぞれで内容をしっかり理解し、全員でJACのDNAを浸透させていきましょう。

JAC Recruitmentにおける服装のガイドライン

男性コンサルタントの服装・身だしなみ基準

基本の服装	<p>【原則】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーソドックスなダークスーツ、ワイシャツ、ネクタイ、革靴 ・スーツは主に紺系/グレー系が好ましい。茶/ベージュも可 ・キリッとした、「仕事ができる」イメージ ・常にプレスが効いた状態にする ・半年に1度はクリーニングする 	<p>【NG】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブレザーとパンツの組み合わせ ・細身でぴちぴちのズボン ・よれよれのスーツ ・軽いイメージのコーディネート
靴	<p>【原則】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒い革靴 ・茶色の靴はグレー系又はベージュ系スーツ着用時に限る ・毎日綺麗に磨いた靴を履く（靴はその人の仕事をあらわす） 	<p>【NG】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・磨いても光らない靴 ・黄土色・ベージュ色の靴 ・先の極端に尖ったデザインの靴やカジュアルな靴 ・ウォーキングシューズ、サンダル
靴下	<p>【原則】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーツの色/靴の色に合わせたダークカラーの靴下 	<p>【NG】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白および明るい色の靴下
ワイシャツ	<p>【原則】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モノトーン、カラーワイシャツ、ストライプのシャツ ・常にクリーニングしたワイシャツを着る ・毎日着替える 	<p>【NG】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黒/赤といった原色系 ・カジュアルなイメージの飾りがついたもの ・袖や襟口の汚れやほつれ
ネクタイ	<p>【原則】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に指定なし 	<p>【NG】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊び心が強いデザイン ・極端に細いもの ・シミ、よれよれ、ほつれのあるネクタイ
その他	<p>【原則】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整髪料を使用したコンサルタントらしい髪型 ・清潔感を損なわない、適度に手入れされた髭（ひげ）はOK ・適度なコロン（特に体臭のある方は気遣いを） ・面談に適した爽やかな息 ・客先訪問時に書類を入れるバッグはビジネスバッグを使用（A4サイズ書類が入るサイズ） 	<p>【NG】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無造作でボサボサな髪型 ・清潔感のない髭、長い髭、手入れされていない髭 ・匂いのきついコロン ・ケアされていない体臭/口臭 ・客先への訪問時のリュック ・派手なチーフ

（注） 上記について、例外が認められた部署は、P.6「ミドル・バックオフィスの服装・身だしなみ基準」に定める。

JAC Recruitmentにおける服装のガイドライン

女性コンサルタントの服装・身だしなみ基準

<p>基本の服装</p>	<p>【原則】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本はスーツ（ジャケット+パンツ またはスカート、ワンピース+ジャケットも可） ・客先訪問時や面談時は必ずジャケットを着用する ・夏季のCool Biz期間は軽めの上着でも良い ・スカートの丈は膝を中心に5cm内外（フォーマル丈） 	<p>【NG】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前側中央のスリット ・短すぎるミニスカート、カーゴ、サブリナ、カプリ、ショートパンツ等のカジュアルな印象のパンツ ・シースルーやミニのフレアスカートなどは好ましくない
<p>靴</p>	<p>【原則】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本はパンプス ・靴はきちんと磨いて手入れしておきましょう ・色は「黒」が基本だが洋服の色に合わせて色物の着用も可 	<p>【NG】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カジュアル性の高いサンダル（ウエッジなど） ・スカート着用で接客時のロングブーツ
<p>ストッキング</p>	<p>【原則】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマナーとしてストッキング又はタイツを必ず着用 	<p>【NG】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網タイツや派手な柄物、カラフルなタイツ ・レギンス、トレンカ
<p>インナー</p>	<p>【原則】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上物に見合うブラウスやカットソー、ニット等を着用 ・タンクトップや肌の露出が多いインナーには必ずジャケットを着用 	<p>【NG】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おなかの出るような、丈の短い衣服
<p>メイク、その他</p>	<p>【原則】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクセサリは華美にならないよう注意 ・品の良い適度な分量のつけまつげ・エクステンション可 ・長い髪は、不快感を与えないよう常に整えるようにする ・香水やコロンはきつ過ぎない香りを選び、つけ過ぎに注意する ・客先訪問時に書類を入れるバッグはビジネスバッグを使用（A4サイズの書類が入るサイズ） 	<p>【NG】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派手な印象を与えるアクセサリ ・色を使いすぎるアイメイク ・明るすぎる、または不自然な茶髪 ・長すぎる爪、派手なマニキュアやネイルアート ・まとまりのない長髪 ・強すぎる香水 ・リュックやカジュアルなバッグでの客先訪問

（注）上記について、例外が認められた部署は、P.6「ミドル・バックオフィスの服装・身だしなみ基準」に定める。

JAC Recruitmentにおける服装のガイドライン

Cool Biz時の服装基準（原則は通常の身だしなみと同じ）

男性コンサルタント

基本の服装	【原則】 <ul style="list-style-type: none">・気温等の状況によりノーネクタイ可・客先訪問時/面談時は上着を着用・先方に合わせ、上着を着用しない方がよい場合はそれに従う・ノーネクタイ・ノージャケットでも、だらしない外観	【NG】 <ul style="list-style-type: none">・くるぶしの見える丈のスラックス、短めのパンツ・くるぶしまでの靴下、スポーツ靴下・サンダル、かかとの出る靴
ワイシャツ	【原則】 <ul style="list-style-type: none">・通常時の身だしなみと同じ・固めに糊をかけたすっきりした格好・汗かきの方は下着を着用・長袖の場合、TPOに合わせたきれいな腕まくり・半袖のワイシャツ可・毎日洗濯されたワイシャツ	【NG】 <ul style="list-style-type: none">・汗で貼り付いたワイシャツ・開きすぎた胸元（第2ボタンを開けるなど）・接客時/客先訪問時のワイシャツの腕まくり・だらしない腕まくり・はみ出し・だぶつき・ポロシャツ

女性コンサルタント

女性のCool Biz時の服装基準は特にありません。通常時と同様となります。常にビジネスパーソンとして相応しい装いを心がけましょう。

JAC Recruitmentにおける服装のガイドライン

在宅勤務時の服装基準

男性

面談・商談等(社外)	【原則】 ・それぞれの部署の基本のドレスコードと同様とする。	【NG】 ・それぞれの部署の基本のドレスコードに準じる。
上記以外(社内)	【原則】 ・ノージャケット、ノーネクタイ可 ・但し、襟付きのシャツは必ず着用する(ポロシャツ可) ・ノージャケット、ノーネクタイでも、だらしない格好	【NG】 ・襟のついていないシャツ ・部屋着のようなカジュアルすぎる格好

女性

面談・商談等(社外)	【原則】 ・それぞれの部署の基本のドレスコードと同様とする。	【NG】 ・それぞれの部署の基本のドレスコードに準じる。
上記以外(社内)	【原則】 ・それぞれの部署の基本のドレスコードと同様とする。	【NG】 ・部屋着のようなカジュアルすぎる格好

<注意事項>

社内の目上の方たちとも話すことを前提に、社会人として最低限、清潔感のある身だしなみは心がけましょう。

また、在宅勤務中は服装だけでなく、カメラに映り込む背景についても、プロフェッショナルとして仕事をする上で相応しい状態か、十分に注意しましょう。

JAC Recruitmentにおける服装のガイドライン

ミドル・バックオフィスの服装・身だしなみ基準

<p>A. 来客対応や接客（面接等）が必要となる ポジションの方 例：HRの採用担当、教育担当、受付、秘書など</p>	<p>コンサルタント職に準じます。</p>
<p>B. デスクワークが中心となる業務担当の方</p>	<p>コンサルタントの服装規定を参考にした 上で、それと極端に差異が出ない程度の 服装を可能とします。 勿論、コンサルタントの基準と同等に装う のは尚可。</p>
<p>C. デジタルディビジョン、外資ITディビジョン、 コンサルティングディビジョン、 デジタルテクノロジーディビジョン、 Fintechディビジョン、Webディビジョン、 大阪デジタルディビジョン ビジネスサポートディビジョン、 情報システム部、 Marketing Planning部、 コーポレートコミュニケーション部 事業・システム企画部 デジタル支援室</p>	<p>オフィスカジュアルまで可</p> <p>「オフィスカジュアル」の定義： 男性はネクタイは任意、ジャケット&ス ラックス可。女性はくるぶしソックス・サ ブリナパンツ可。 NG：ジーンズ、Tシャツ、ショートパンツ、 コットンパンツ、スニーカー等は禁止しま す。</p>

※いかなる場合も社内でのスリッパ、サンダルはNGです。

特記事項

小さな例外を除き、部門の特異性により上記ドレスコードの変更する場合、経営戦略MTGの承認が必要で
す。部門長は承認を得た後で総務チーム宛に、メール等の証跡が残る形でご連絡ください。

(参考) ネイルについて

<p>色味</p>	<p>【OK】 淡いピンク・ベージュ (色選びのポイント) ・血色が良く見える ・清潔感を与える ・肌そのものからういていない ・爪そのものの手入れがされている</p>	<p>【NG】 青・緑・黒・白</p>
<p>デザイン</p>	<p>【OK】 ワンカラー・グラデーション (ラメ・フレンチ・ホログラムは可) (デザイン選びのポイント) ・極端に長い爪、華やかな装飾を避け ビジネスシーンに相応しいものに しましょう。 ・判断に迷う場合は上位者の判断を 仰ぎましょう</p>	<p>【NG】 3D・転写・マーブル・アイシング</p>

JAC Recruitmentにおける服装のガイドライン

服装・身だしなみの手本となるスタイル

